# 平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要(平成22年度成果報告)

(とりまとめ都道府県名 滋賀県

事業者名: (社)安曇川流域・森と家づくりの会

|展示住宅等の建設地住所:滋賀県大津市伊香立下在地町478番3 他

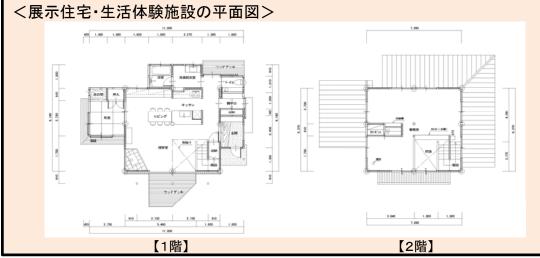
事業者連絡先:077-574-3225

事業の種類: ①展示住宅、 ②生活体験施設

総事業費:2,886万円(うち補助金 2,472万円)

基本性能等の基準: ①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ) ③改修









## <展示住宅等の仕様等>

①床面積:(1階) 74.94㎡、(2階)41.52㎡

#### ②外観:

[屋根]カラーガルバリウム鋼板 瓦棒葺き [外壁]杉羽目板t15張り 自然素材塗壁

③構造(部位毎の建材、寸法等):

[ 床 ]LDK:杉板t30張り 洗面所・便所:檜板t15張り 和室:畳敷き

[壁]自然素材塗壁 [天井]杉板t30張り、梁・小屋組化粧

④断熱性能:長寿命普及タイプ

⑤展示期間:平成22年4月~29年3月

## <展示住宅・生活体験施設の特徴>

- ①建設地の気候風土に合う耐久性のある芯持ちの杉や檜を使用した。
- ②建設地の風景に馴染むよう、勾配屋根とし、外壁には板壁や塗り壁といった自然素材を多用し外観の修景を行った。
- ③小屋組みは、今後利用が見込まれる小径木を有効に使える木組みとした。また、天然杉を床に、幅広版など、その木材を生産した林業家の顔が見えるように象徴的に使用した。

### <平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月~平成23年3月): 1100名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
  - ・木組みが見えて安心感があり、木の香りがして癒される。
  - ・使い安い間取りで、実面積より広く感じる。
  - ・地域の木を使った家づくりの取り組みに共感した。